

2019年3月1日～7日、エレバン市、エチミアジン市、ギュムリ市、ステパナヴァン市及びヴァナゾール市において、国際交流基金との共催で第13回日本映画祭を開催致しました。

エレバン市モスクワシネマでのオープニングでは、山田大使及びピリポシヤン「ヒカリ」所長による挨拶が行われた後、スベンジャリヤン音楽学校の学生達による伝統楽器カノンの演奏によって、日本やアルメニアの曲が披露されました。

また、エチミアジン市及びギュムリ市のイベントには、ガスパリヤン市長及びバラサニヤン市長の各々参加しました。

今回は5都市5会場において計5本が映画を上映され、述べ1000人以上が来場しました。



モスクワシネマでの記者会見



ギュムリ Hoktember 映画館での様子



エレバン市モスクワシネマでの様子1



エレバン市モスクワシネマでの様子2



エチミアジン市役所での様子 1



エチミアジン市役所での様子 2



ステパナヴァン市第 6 学校での様子 1



ステパナヴァン市第 6 学校での様子 2



ヴァナゾール・テクノセンターでの様子 1



ヴァナゾールテクノ・センターでの様子 2